

(様式2(1))

事業所名 憩いの家 オレンジ

## 目標達成計画

作成日: 平成26年12月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	基本理念について、ミーティングなどで話し合い実際のケアにつなげるようにしているが、具体的な文章として掲示していない。	根本的な考え方として、具体的な文章として作り上げて、利用者、職員がわかるように掲示し、実践につなげていく。	・「寄り添う介護」の言葉を掲示し、利用者、職員にわかるようにする。	6ヶ月
2	2	地域の方々の協力が得られているが、まだまだ足りない部分も多い。「応援団」のような協力体制になっていない。	自治会、民生委員、幼稚園、小学校、医師、利用者、家族などとの「応援団」のような協力関係を形成し、末長く地域の中で共存し続けられるようにする。	・運営推進会議に出席されている、医師、自治会、民生委員、あんすこ、家族に「応援団」になっていただけるようお願いする。 ・施設主催の行事の参加呼びかけ、地域主催の行事の参加を行う。	6ヶ月
3	10	ほとんどの利用者家族との信頼関係は築けているが、一部の家族からは、不安の声が出ている。	入居者の様子を伝え、安心していただく。何でも話していただき、信頼関係を築く。	・家族への連絡の仕方について、「いつ」「だれが」連絡を行うのか、適格に伝わるように研修を行う。 ・「お便り」を発行し、入居者の様子を伝え、安心していただく。	6ヶ月
4	35	災害時には、入居者の生命を優先し、対応するように避難訓練を行っているが、非常持ち出し品を常備していない。	利用者の生命を優先し対応するが、避難後の家族連絡先、病名、薬、ADLなどの情報が記載された書類などを持ち出し袋に用意する。	・利用者家族の連絡先、病名、薬、ADLなどの情報が記載された書類などを持ち出し袋に準備する。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。